

## 「プルトップ収集運動」

### 車椅子寄贈第 1 台目成る!

2006 年度からの社会活動委員会の一事業であります「プルトップ収集運動」は、会員皆様と最近では尼崎プロバスクラブ琴寿会等の方々の協力と支援により、車椅子寄贈が実現し、雨上がりの 11 月 19 日(土)10 時から、寄贈先の島津アリーナ京都(京都府立体育館)で贈呈式が執り行われました。西村会長を始め、当運動の推進リーダーであります木崎勝夫会員、岡田社会活動委員長が列席する中で、岩本館長から「車椅子の保有が 2 台しかない状況で今回の寄贈は大変嬉しく、近年は歩行困難な方ばかりではなく、競技中の傷害事故の搬送対応等、その利用は増すばかりでまことに有難いことです」のお話も聞け、後日感謝状を交付したいとの意向も示される等、贈呈式は滞りなく終了しました。折しも全日本高校バレーボール選手権大会府予選決勝戦が展開されており、活気溢れる館内の様子に岩本館長の言葉の真意が知れ、大いに活用して頂け、利用される方々に喜んで頂けるものと確信しながら、榉の葉が零れ落ちる仁和寺通りを後にしました。

〈社会活動委員会〉 岡田 山平 記